



中部教育事務所だより「絆」6月号



令和元年6月3日(月)
発行所 中部教育事務所

「校内研究支援」の御紹介

「校内研究支援」は、平成29年度から中部教育事務所が独自に実施している学校支援訪問です。管内すべての小・中学校を対象としたアンケート結果を基に、支援を希望する学校を訪問して、**研究主任が抱える課題や困り感の解消に取り組む学校支援訪問**です。

「校内研究支援」の進め方については、以下のとおりです。

- ① 管内すべての小・中学校の研究主任を対象にアンケートを実施する。(アンケートについては、**FAXにて中部教育事務所に送信する。**)
- ② 支援を希望する学校(研究主任)に対して、中部教育事務所指導主事等が、課題や悩みについて電話にて聞き取りを行う。
- ③ **中部教育事務所指導主事等が直接学校を訪問**して、研究主任に対して課題や悩みに対する支援内容等を提案する。

詳細は、別途送付しました文書にて御確認ください。



【平成30年度の支援内容(例)】

- 学力テスト結果の見方と活用について、経年変化の捉え方や各学年の傾向、それを踏まえた授業改善について
- 限られた研修時間で負担感のない効率的な研究推進の在り方について など

「4+4のチェックポイント」について

先週5月21日(火)に県教育研修センターにて開催された義務教育課主催の「学力向上連絡協議会」においても説明がありましたが、本年度「4+4のチェックポイント」の文言が、以下のとおり一部変更になりました。

学校の組織的対応に対するチェックポイント【旧】	学校の組織的対応に対するチェックポイント【新】
4 授業の基盤となる態度や能力(相手の意見を聞く、わかりやすく話す、 声の大きさ 、ノートのまとめ方等)の育成を意識した取組がなされているか?	4 学習 の基盤となる態度や能力(相手の意見を聞く、わかりやすく話す、 文章を速く正確に読み取る 、ノートのまとめ方等)の育成を意識した取組がなされているか?

全国学力・学習状況調査の結果等から、宮崎県は、全国平均と比べて**解答時間が十分でなかった子どもの割合が高かった**ことが明らかとなっています。

「教科書展示会」の御案内

教科書展示会は、教育関係者の教科書研究の便宜を図り、一般公開を通じて、地域住民等の多くの方々に教科書に触れていただくための取組です。文部科学省の告示により、本年度の教科書展示会は、**6月14日(金)から6月27日(木)までの14日間**、各地区にて開催されます。

【管内の教科書展示会場】

- | | | |
|---------|---------|---------|
| <宮崎地区> | 宮崎市立図書館 | |
| <南那珂地区> | 日南まなびピア | 串間市立図書館 |
| <児湯地区> | 高鍋町立図書館 | 西都市立図書館 |



問合せ先：中部教育事務所
(担当：川島)

TEL (0985) 44-3322
代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp

Fax (0985) 44-3330